第 55 回 X 線分析討論会

協賛・広告掲載・展示のお願い

謹啓

星祭の候、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、来る 2019 年 10 月 30 日（水）より 10 月 31 日（木）まで、第 55 回 X 線分析討論会を福島県福島市のコラッセふくしま多目的ホールにて、X 線分析研究懇談会の主催にて開催いたします。主催団体である X 線分析研究懇談会は公益社団法人日本分析化学会の下部組織であり、大阪市立大学大学院工学研究科教授 辻幸一委員長の下、29 名の運営委員および 9 名の参与で運営されています。

X 線分析法はあらゆる産業界、学術、環境、医療分野等での品質管理や開発研究の強力なツールとして活用されています。X 線分析討論会は例年、産官学の研究者および学生およそ 150 名が集まり、口頭発表 1 会場 ＋ ポスター発表 ＋ 企業展示 の形式で行われております。そこではさまざまな X 線・電子分光分析法、X 線回折法に関する分析装置、分析手法および関連技術の開発と応用についての最新の研究テーマに関する活発な議論を行い、多くの有意義な研究成果が生み出されております。今年は福島開催にあたり『X 線分析を通して福島の復興を考える』を副題に掲げまして、討論主題に「福島復興に資する X 線分析」を加え、復興への X 線の貢献を訴えたく思っております。

本討論会を開催するにあたりましては、講演要旨集（A4 版、本文約 200 ページ、印刷部数約 200 部予定）を発行し、展示ブースを講演会場に併設します。つきましては景気変動の厳しい時勢に誠に恐縮ではございますが、第 55 回 X 線分析討論会講演要旨集への貴社の協賛（広告掲載・企業展示）をお願い申し上げる次第でございます。運営におきましてはできる限りの予算緊縮を心がけ、またできる限り多くの研究者に参加して頂き、有意義な討論会となりますように鋭意努力をいたす所存でございます。地方開催ということで交通の便は決していいとは言えませんが、新幹線停車駅でもあります JR 福島駅より徒歩すぐの場所を会場にいたしました。本大会の成功と今後の X 線分析研究の応用と発展、そして人材育成を支えるため、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2019 年 7 月吉日

（公社）日本分析化学会 X 線分析研究懇談会
第 55 回 X 線分析討論会 実行委員長
福島大学　共生システム理工学類
准教授　　大橋　弘範

討論会の概要

名称：第 55 回 X 線分析討論会
ホームページ：　http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/~h-ohashi/X55/index.html
開催期間：2019 年 10 月 30 日（水）～ 10 月 31 日（木）
開催場所：コラッセふくしま　多目的ホール 他
（〒960-8053 福島県福島市三河南町 1 番 20 号）
主催：（公社）日本分析化学会 X 線分析研究懇談会
協賛：福島市　他

討論主題：
（１）福島復興に資する X 線分析
（２）X 線分析による材料解析とその応用展開
（３）X 線イメージングおよび顕微分析
（４）X 線検出器開発と新規分析法への展開
（５）表面分析（XPS, TXRF）
（６）その他

討論会形式：

特別講演：「浅田賞」受賞記念講演

依頼講演：
・小林 康裕（京大複合研）「メスバウアー分光とその新展開」
・吉井 裕（量研機構）「廃液中微量ウランの TXRF 分析」
・河野 誠（株式会社カワノラボ）「最新の画像分析と X 線 CT（仮題）」
・鈴木 大地（理研）「テラヘルツ分析技術の進展と社会実装に向けたデバイス開発」

一般講演：口頭講演（25 件程度）、ポスター発表（60 件程度）

参加予定数：参加者 211 名（昨年度実績）

講演要旨集：A4 版、本文約 200 ページ、印刷部数約 200 部（予定）

発表申込締切：2019 年 7 月 26 日（金）
予稿原稿締切：2019 年 9 月 17 日（火）
事前参加登録締切：2019 年 10 月 11 日（金）

開催状況（過去 5 回）：

第 50 回 2014 年 10 月 30～31 日 東北大学
参加 152 名、講演 34 件、ポスター55 件

第 51 回 2015 年 10 月 29～30 日 姫路・西はりま地場産業センター
参加 168 名、講演 22 件、ポスター63 件

第 52 回 2016 年 10 月 26～28 日 筑波大学東京キャンパス
参加 176 名、講演 22 件、ポスター71 件

第 53 回 2017 年 10 月 26～28 日 徳島大学常三島キャンパス
参加 166 名、講演 28 件、ポスター65 件

第 54 回 2018 年 10 月 25～26 日 東京理科大学神楽坂キャンパス
参加 211 名、講演 26 件、ポスター70 件

運営組織：

第 55 回 X 線分析討論会実行委員会

大橋 弘範（委員長・福島大学）
篠田 弘造（副委員長・東北大学）
今宿 晋（東北大学）
佐藤 成男（茨城大学）
江場 宏美（東京都市大学）
沼子 千弥（千葉大学）

会議予算：1,510,000 円（これまでの実績より）

問い合わせ： 福島大学 共生システム理工学類 大橋 弘範
〒960-1296 福島県福島市金谷川 1 番地 Tel: 024-548-8175，FAX: 024-548-3181
e-mail: h-ohashi@sss.fukushima-u.ac.jp，x55touronkai@gmail.com